



NEWS RELEASE

報道資料

2008年6月25日

(日本時間)

アプライド マテリアルズ、SunFab™ 薄膜太陽電池技術に関する声明を発表

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq: AMAT、本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は6月23日(現地時間)、薄膜太陽電池技術に関する以下の声明を発表しました。

アプライド マテリアルズは、当社が提供する太陽電池製造ライン SunFab で用いられている薄膜タンデム接合技術が、ヌーシャテル大学の取得した欧州特許 EP 0 871 979 号(「ヌーシャテル特許」)を侵害するものではないと確信しています。アプライド マテリアルズ独自の製造プロセスならびにタンデム型セル構造は、当社の多大な研究開発努力から生まれたものです。SunFab は、5.7 m²の超大型ガラス基板に基づく薄膜太陽電池モジュール製造に対応した唯一の一貫生産ラインです。

アプライド マテリアルズがこうした確信を持つ理由の一つは、SunFab のタンデム接合技術(ラマン分光法および透過型電子顕微鏡による科学的解析で検証済み)とヌーシャテル特許の請求範囲に相違があるからです。

さらにヌーシャテル特許については、欧州での審査過程において開示あるいは考慮されていなかった先行技術があるとして、すでに欧州特許庁に4件の異議申し立てが行われ、特許の有効性が争われています。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ: <http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは6月23日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：渡辺徹）は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 14 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合（Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831）
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
